

青南幼稚園だより

11月号

平成26年 10月31日 園長 西澤 尚子

今、育っているもの

さる、10月18日(土)に、親子運動会をいたしました。好天に恵まれ、たくさんの保護者の方や地域の方にお集まりいただき、どの子どもものびのびと、心楽しく親子運動会を楽しむことができました。

会場となる小学校の第2屋外運動場を事前から園庭のごとくに使わせていただき、小学生と交流しながらかけこやリレー等、運動遊びを楽しむ機会ももち、様々に体を動かすことを楽しみ、親子運動会に向かう園生活を過ごしました。3歳児も、かえて組やすみれ組に小学校に連れて行ってもらうのを楽しみにしていました。かえて組はもちろんすみれ組も、いちご組の手を繋いで連れて行くことを楽しみにし、自分から手を繋ぐいちご組を探したり、顔を見ながら話しかけたりする様子に年長者としての自覚を感じました。

保護者の方からは多くの感想を寄せていただきました。子どもたちの成長の様子を読み取っていただいたり、親子での触れ合いを楽しんでいただいたりしたことをお伝えいただき、ありがたく思いました。青南幼稚園の親子運動会は、競争して勝敗を争うものもありますが、運動や表現することを楽しむ、協力して会をつくっていく、体を動かしながら家族の心の通い合いを感じる、といったことも大事に考えています。年齢に応じて、どこに重点を置くかが少し変わってきます。そのことを保護者の方が受け止め、理解してくださり、ご家庭でお子さんに「よかったね」と伝えてくださいました。そのことを嬉しく、ありがたく思っています。

親が求める姿ではなく、今、子どもに育っているものを受け止めて認め、励ますことで子どもは自信や自己肯定感を育みます。子どもの心の根を育てるのは、幼児期です。親として、大人として、大事なことは今、お子さんに伝えていってください。

子どもたちは、今も運動会のリズム、リレー、競技でしたことを3学年で関わりながら楽しんでいます。心から楽しかった体験は、また次へのステップとなります。

親子運動会



おとうさん応援団

運動会後



3歳児が4歳児リズム



3歳児が5歳児リズム



4歳児リレー

11月指導のねらい

- 3歳児 ○同じ場の友達や先生と一緒に遊ぶことを楽しむ
○作ったものを使って遊んだり、自分の思うように自由に描いたり作ったりすることを楽しむ。
○自分の遊んだ場所を自分で片付けようとしていたり、身の回りのことを自分でしようとしていたりする。
- 4歳児 ○自分の思いを言葉や動きに出したり、相手の思いを感じたり受け止めたりしながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
○いろいろな素材や用具を使い、作ったり描いたりして表現する楽しさを味わう。
- 5歳児 ○様々な材料を使って自分のイメージしたことを表現したり、グループの友達と目的を共有しながら一緒に作り上げたりする楽しさや満足感を味わう。
○葉の色の変化や美しさを感じたり、自分たちが育てている球根の生長に気付いたりして、秋の深まりを感じる。